

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

《省令で定める単位数等の基準数相当分》

医療専門課程 理学療法学科

科目名	単位数
臨床総合実習	14

実務経験教員による科目の確認表

- ・様式第2号の1－②に計上した学科の順に表を作成してください。
- ・当該確認表により、実務経験のある教員等による授業科目を確認します。省令で定める基準単位数又は授業時数と同数以上の科目を選び記載ください。
- ・「実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》」及び「実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）《省令で定める単位数等の基準数相当分》」と計上する科目等を一致させてください。

学科名／昼夜	理療療法学科		科目名	単位数又は 授業時数	担当教員名	実務経験の概要	備考
	昼	間 部					
			臨床総合実習	14	岡村安優	理学療法士 2012. 4～2017. 3	
			学科計	14			

実務経験のある教員等による授業科目の授業計画書（シラバス）

《 省令で定める単位数等の基準数相当分 》

PT4年	前期	講義概要	一般目標		
専門分野	臨床総合実習	臨床現場において、実際に疾患・障害を有する患者を対象に評価から治療まで施行し、理学療法の効果・結果を考察する。このことにより、患者の抱える問題軽減のための技術と思考力を養う。	初めての治療にあたり、患者の問題に直結した治療プログラムを考えることができる。		
専門分野				時間数 14	コマ数 630
理学療法学科：				岡村	
作業療法学科：					
非常勤講師：					
回	項目	この講義で学ぶこと・行動目標			
1	・	医療機関における35日間(315時間)の臨床実習を実施			
2	・	実習前後での登院試験			
3	・	セミナー発表			
4	・	記録物の作成			
5	・	・			
6	・	・			
7	・	・			
8	・	・			
9	・	・			
10	・	・			
11	・	・			
12	・	・			
13	・	・			
14	・	・			
15	・	・			
教科書・参考書・資料					
・					
判定基準／割合		履修上の留意点			
平常点：100%		実習中の指導は実習指導者に従うこと。実習の参加にあたっては、清潔感ある容姿（頭髪など）であることが基本条件となる（実習に即した容姿の在り方を各自が判断できるように）。			

担当教員等の実務経験の有無を明示した教育課程表

教育課程表 理学療法学科

分野	教育内容	単位数	内 容				配置単位数の時間数				
			科目名	実務経験の有無	講義	実習	1	2	3	4	
基礎分野	科学的思考の基礎 人間と生活 社会の理解	15	心理学	○	2		60				
			情報コミュニケーション学Ⅰ	○	1		15				
			情報コミュニケーション学Ⅱ	○	1		15				
			情報コミュニケーション学Ⅲ	○	1		15				
			公衆衛生学	○	1		15				
			基礎演習Ⅰ	○	2		30				
			基礎演習Ⅱ	○	2		30				
			基礎数理学	○	2		30				
			人間発達学	○	1			30			
			健康と身体	○		1	30				
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	14	社会福祉概論	○	1		30				
			人体の構造Ⅰ	○	1		30				
			人体の構造Ⅱ	○	1		30				
			人体の構造Ⅲ	○	1		30				
			人体の構造Ⅳ	○	1		30				
			人体の構造実習	○		1		30			
			人体の機能Ⅰ	○	1		30				
			人体の機能Ⅱ	○	1		30				
			人体の機能実習	○		1		30			
			運動学Ⅰ	○	1		30				
			運動学Ⅱ	○	1			30			
			運動学Ⅲ	○	1			30			
			運動生理学	○	1			30			
			運動学実習	○		1			30		
	機能解剖学	○	1			15					
	病態と障害の成り立ち 及び回復過程の理解	14	リハビリテーション医学Ⅰ	○	1		30				
			リハビリテーション医学Ⅱ	○	1			15			
			リハビリテーション医学Ⅲ	○	1				30		
			内科学	○	2			60			
			運動器病態学	○	2			60			
			循環器病態学Ⅰ	○	1			15			
			循環器病態学Ⅱ	○	1			15			
			神経学	○	1		30				
			精神医学	○	2			60			
			臨床心理学	○	1			30			
			救急救命法	○		1			30		
			保健医療福祉と リハビリテーションの理念	4	リハビリテーション概論Ⅰ	○	2		60		
			リハビリテーション概論Ⅱ	○	2			60			
専門分野			基礎理学療法学	6	理学療法概論	○	2		60		
	基礎理学療法Ⅰ	○			1		30				
	基礎理学療法Ⅱ	○			1			30			
	基礎理学療法Ⅲ（正常発達）	○			1			15			
	理学療法研究法	○			1				30		
	理学療法管理学	2	理学療法管理学	○	2				30		
			理学療法評価学Ⅰ	○		1		30			
	理学療法評価学	7	理学療法評価学Ⅱ	○		1		30			
			理学療法評価学Ⅲ（ROM）	○		1	30				
			理学療法評価学Ⅳ（MMT）	○		1		30			
			理学療法評価学Ⅴ（高次級）	○	1				15		
			理学療法評価学Ⅵ（評価診断）	○	1			15			
			理学療法評価学演習	○		1		30			
			物理療法Ⅰ	○	1			15			
	理学療法治療学	20	物理療法Ⅱ	○		1		30			
			器具学	○	1			30			
			義肢学	○	1			30			
			義肢器具学実習	○		1			30		
			動作分析	○	1				30		
			日常生活動作Ⅰ	○	1			30			
			日常生活動作Ⅱ	○		1		30			
			定住疾患理学療法治療学	○	1			30			
			整形外科疾患理学療法治療学Ⅰ	○	1				30		
			整形外科疾患理学療法治療学Ⅱ	○	1				30		
			中枢神経疾患理学療法治療学Ⅰ	○	1				30		
			中枢神経疾患理学療法治療学Ⅱ	○	1				30		
			スポーツ疾患理学療法治療学	○	1				30		
			呼吸器疾患理学療法治療学	○	1				30		
			小児理学療法治療学	○	1				30		
			老年期理学療法治療学	○	1				30		
			循環・代謝疾患理学療法治療学	○	1				30		
			理学療法技術論Ⅰ	○		1			30		
			理学療法技術論Ⅱ	○		1			30		
	地域理学療法学	4	地域リハビリテーション	○	1		30				
			住宅改修	○	1			30			
			職業リハビリテーション	○	1		15				
			リハビリテーション機器	○	1		30				
	臨床実習	20	地域リハビリテーション実習	○		1	45				
			臨床実習Ⅰ	○		1		45			
			臨床実習Ⅱ	○		4			180		
			臨床総合実習	○		14				630	
その他	その他	20	地域社会演習	○		1	30				
			総合共同演習Ⅰ	○	1		15				
			総合共同演習Ⅱ	○	1			15			
			総合共同演習Ⅲ	○	1				15		
			総合実践演習Ⅰ	○	1		15				
			総合実践演習Ⅱ	○	1				15		
			総合問題演習Ⅰ	○	1		15				
			総合問題演習Ⅱ	○	1			15			
			総合問題演習Ⅲ	○	2				60		
			総合問題演習Ⅳ	○	4					120	
			臨床思考演習Ⅰ	○	1		15				
			臨床思考演習Ⅱ	○	1			15			
			臨床思考演習Ⅲ	○	1				15		
			臨床思考演習Ⅳ	○	1					30	
			卒業研究Ⅰ	○	1				15		
			卒業研究Ⅱ	○	1					30	
合 計		126				930	995	855	800		
							3580				